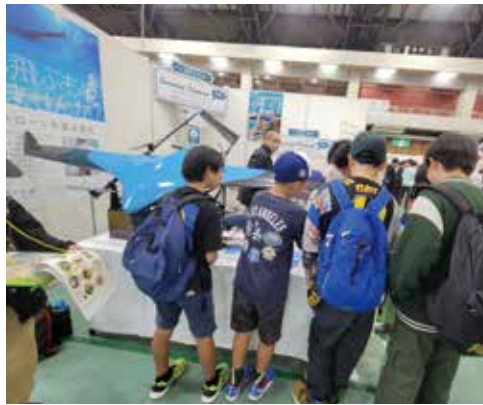


公益財団法人高知県産業振興センター

情報 ▶ プロットフォーム

2025
2月号
vol.449

【特集】ものメッセKOCHI2024 開催レポート



CONTENTS

■ SUBCON THAILAND2025 高知県ブース出展企業募集	1
■ ものメッセ KOCHI2024 開催レポート	3
■ 羽ばたく! 高知のものづくり	9
■ よろず支援拠点通信	10
■ お〜い! 会員さん	11
■ こうち奨学金返還事業のお知らせ	15

SUBCON THAILAND2025

高知県ブース出展企業募集

高知県産業振興センターでは、海外展開に意欲のある県内事業者をサポートしています。

タイ・バンコクにて開催される「SUBCON THAILAND2025」は、自動車部品、金属およびプラスチック、自動車、電機および電子部品、金型設計、表面処理等を対象とする国際展示会です。

当センターでは、高知県ブースに出展する県内企業を募り、展示会運営の支援を行っています。海外への販路拡大の可能性を模索している県内企業のお申込みをお待ちしています。

※本件は、令和7年度予算の成立が前提となります。事業の内容は変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

展示会の概要

期 間	令和7年5月14日～17日	主催者	Informa Markets
会 場	タイ・バンコク BITEC	2024年実績	総来場者数 44,773人

募 集 要 綱

出展社数	4社程度
対 象 者	高知県内に本社または製造工場を置く企業、もしくはそれらで構成される団体

参加企業の負担と当センターの支援

参加企業の負担

- 参加スタッフの旅費（交通費、宿泊費等）
- 展示会で活用する資機材（チラシ、製品見本、模型、大型パネル、タペストリー等）の作成に係る経費（輸送・設営・手配も含む）
- 特定の企業のみが必要とする備品（冷蔵庫、大型液晶モニター等）

産業振興センターの支援

- 小間代、共通の装飾費、展示台等、最低限必要なレンタルパッケージ等
- 電気代など小間で一括して主催者に支払う経費

お問い合わせ (公財) 高知県産業振興センター 外商課

T E L 088-845-6600 M A I L gaisyou@joho-kochi.or.jp

賛助会員 & 広告募集

当センターでは、賛助会員の皆さまに様々なサービスを企画し、役立つ情報を提供しています。

ぜひご利用いただき、経営の向上にお役立てください。

年会費は1口1万円で企業・団体・個人等どなたでもご入会いただけます。また有料広告の掲載についても随時募集しております。



賛助会員の皆さまにご利用いただける主なサービス

企業情報検索

お取引先の企業情報の検索サービスを行っています。賛助会員以外の方には1件につき2,000円をご負担いただきますが、会員の方は年会費1口につき5件まで無料でご利用いただけます。

※東京商工リサーチおよび（公財）高知県産業振興センターは、企業情報の使用により、いかなる損害が生じたとしても対価の減額、損害賠償、その他一切の責任は負いません。

DVDの貸出

生産、品質管理、社員教育やビジネススキルなどの課題解決に役立つDVD教材などを無料でご利用いただけます。

産業振興センターで貸出中のDVD一覧を載せていますので、こちらのQRコードからぜひチェックしてみてください。

貸出中のDVD一覧



<https://joho-kochi.or.jp/center/dvd.php>

施設利用料金の割引 **20%off**

高知ちばさんセンター（大ホール除く）の会議室等のご利用料金について割引制度をご利用いただけます。

**少人数(数名)で利用できる小規模な会場から、
大人数(100名以上)に対応した大規模な会場まであります！**

「情報プラットフォーム」有料広告欄の費用を割引

県内企業や関係機関など多くの読者にPRしてみませんか？
〈通常〉裏表紙A4 1頁(県内・原版あり)¥40,000

⇒ **《賛助会員》なら ¥20,000**

月刊情報誌

「情報プラットフォーム」の無料配布

毎月1回1500部発行。
県内外の賛助会員、金融機関、
商工団体等へ配布しています。

お問い合わせ (公財) 高知県産業振興センター賛助会員担当

T E L 088-845-6600 **F A X** 088-846-2556

ものづくりパーク

来場された方に「高知のものづくり」をもっと知ってもらうためのイベントスペースを設置しました。

たくさんのご ありがとうございます

開催し

ものメッセ KOCHI



ものづくりお仕事体験



ものづくりの工程を学ぼう！
会場内見学ツアー



職人なりきりコーナー



お仕事適性診断コーナー



ものすごい社員インタビュー



ブースグランプリ



イベント

その他にも会場内外で多数のイベントを実施！



こどもものづくり教室



こども餅まき



ものづくり親子見学会



開催テーマ
みんなでつくる
新たなつながり

企業と学生・子育て世代との積極的な交流機会を創出するため、体験イベントを拡充しました！

開催目的

- ・「地産外商」の取り組みとして、高知で生み出された製品・技術力を広く全国にPRし、商談を促進する
- ・高知県の将来を担う若者の「県内就職」に繋げる取り組みとして、県内企業を知る機会を創出する

来場・ご出展 ございました!

ポート

2024

県外招聘企業との商談

会場内各ブースでは、県外企業との商談が多数行われました。



学生の来場

産業・防災学習やキャリア教育の一環として来場された児童、生徒の皆さんが熱心に話を聞く様子が会場内で見られました。



体験ブース

出展30者による体験ブースが設置され、たくさんの方がものづくり体験をされました。



開催概要

今年度は、「みんなで作る新たなつながり」をテーマに、ものづくりの工程に沿って複数の出展ブースを回る会場内見学ツアー『ものづくりの工程を学ぼう!』や、ものづくり現場の実際の仕事を体験できる『ものづくりお仕事体験』など出展者と来場者が積極的に交流できるよう新たな試みも行いました。

【開催日】 2024年11月14日(木)~16日(土)

【出展者数】 117事業者

【来場者数】 3日間計合計:26,800人

【学生来場者数】 39校3,256人

【商談】 招聘企業133社 777件



物の"もの"がたり ものすごい社員インタビュー

出展企業の「ものすごい」若手社員を紹介するインタビュー企画を実施しました。若い社員の働き方や仕事への熱意を通して、来場した学生に高知で働くことを身近に感じてもらうよう制作しています。
インタビューは右のQRコードからご覧いただけます。

【取材協力】(株)栄光工業、(株)SKK、(株)オガサ製工、金星製紙(株)
(株)四国ネット、(株)トミナガ、(株)山崎技研 (50音順)

ものづくり

インタビューはコチラ



*初実施

ものづくり

出展者と学生・子育て世代
出する体験イベントの拠点と
設置しました。パーク内で
をいただきながら、ものづ
きっかけになるよう数々の



知ろう!

ものづくりお仕事体験

(11/16のみ実施)

普段は体験できないものづくりの現場の作業の一部を体験できる「ものづくりお仕事体験」を実施しました。
6つの「お仕事」に予定定員を大きく上回る72名の子供たちが参加し、ものづくりのプロたちの説明やお手本を通じてものづくりの面白さを感じていただきました。

【協力】(有)クリエイト・テーマ、高知県高等技術学校、高知職業能力開発短期大学校、
(有)サーマル工房、(株)SHIFT PLUS、(株)トミナガ (50音順)



参加された方からは、「一つの製品をみんなが協力して作っているんだなぁ」と思い勉強になった」「自分の知らないことがたくさんあった」「とても興味が湧いた」などの感想をいただきました。

ものづくりの工程を学ぼう!

一つの製品ができる「ものづくりの工程」に沿って出展者をめぐる会場内ツアーを実施しました。3コースのツアーに延べ135名の方が参加し、出展者の方にもクイズを交えながら製造方法や自社の特長について説明をしていただきました。

【協力】(株)SKK、(株)垣内、(株)技研製作所、(株)キョウトウ、
(有)クリエイト・テーマ、高知機型工業(株)、ツカサ重機(株)、
(株)特殊製鋼所、(株)トミナガ (50音順)



「お仕事」中の横顔はどのお子さんも真剣そのもの。参加した多くの方から「また参加したい!」と感想をいただきました。

パーク



パーク概要

との積極的な交流機会を創
して、「ものづくりパーク」を
は、出展者の方々にご協力
くりに興味を持ってもらう
体験イベントを実施しました。



jobtagお仕事適性診断コーナー

職業をいろいろな切り口から探したり、その職業の仕事内容や
作業、どんなスキルや知識を持った方が働いているか等を調
べられるwebサイト「jobtag」を体験できるタブレット
端末を設置。小学生から大人の方まで3日間で約300名の方
が「職業興味検査」や「職業適性テスト」などを体験され、
いろいろな職業を知るきっかけにさせていただきました。

【協力】高知労働局、ハローワーク高知



協力

職業情報
提供サイト
jobtag
(日本郵政グループ)

自分の適性にあう業種の
リクルート情報をその場で
すぐ見ることができます



リクルート企業紹介コーナー

出展者のうち、採用活動を行っている企業の
情報や会社パンフレットなどが手に取れる
コーナーを設置しました。

今年は、各企業で働いている『ものメッセ
KOCHIをきっかけに就職された方の数』も
併せて表示し、会場内で就職相談もできること
を学生に向けて積極的にPRをしました。



見つけよう!



なりきろう!

着用したユニフォームの
企業ブースを訪問&記念撮影



職人さんに変身! 職人なりきりコーナー

出展者の方々が仕事に実際に着用されているユニフォームや
道具などをお借りし、来場者の方がいろいろな職人になりき
れるフォトコーナーを設置しました。3日間で1,000人近い方が
体験され、ユニフォームをきっかけに企業に興味を持ち、ブース
訪問するなど新しい交流も生まれていました。

【協力】(株)海昌、(株)カマハラ鋳鋼所、(株)技研製作所、金星製紙(株)、
高知機型工業(株)、(株)坂本技研、(株)四国ネット、(株)特殊製鋼所、
(株)トミナガ、YAMAKIN(株) (50音順)



カッコいい!かわいい!と
ユニフォームを選ぶ目も真剣!



学生さんに大人気!

ユニフォームを着たことで企業に興味を
持った学生さんたちが、ブースを訪問し
製品や仕事内容、働き方などを積極的に
質問する様子があちらこちらで見られました。



企業からは、「社内と学生ではユニフォームに
対する感じ方が全く違うので社内で共有
したい」「会社のいいPRになる」などの
お声をいただきました。



ちびっ子にも大人気!



ブースグランプリ概要

来場者の方に「ブースデザイン」「スタッフの接客・好感度」「展示内容のわかりやすさ」「全体的な印象」などの視点から、一番心を動かされたブースに投票をいただき決定しました。今回惜しくも受賞されなかった方々のブースも準備段階からどう見せるか工夫を凝らしたものが多く、会場内の活気に繋がっていました。



株式会社栄光工業

昨年からバージョンアップし、自社の製造技術を体験できる装置が大好評でした。体験やスタッフの接客の良さなど幅広い年代からの投票がありました。



SKKグループ

海上クレーンができる工程を3小間の中で動画や体験などで分かりやすく展示されています。

兼松エンジニアリング株式会社

迫力のあるEV吸引車や木材を使った装飾、香りを使った演出などが多くの方の目を引きました。



株式会社技研製作所

仮想空間で圧入機を操作できるVR体験やデモンストレーションには多くの方が参加されていました。



ミロクグループ

ブース内のスタンパリーや職人実演など楽しみながらものづくりを知る工夫が行われていました。

ものづくり企業見学

「学生企業見学」に参加した多くの学生からは、「自分の進路の参考になった」「視野が広がった」と感想がありました。また「ものづくり親子見学会」に参加した方からは、「周りの保護者にもおススメしたい」「高知にこんなにすごい企業があることが知れてよかった」「今後も続けてほしい」などの感想をいただきました。

●学生企業見学

11/14(木)・15(金)実施、事前予約制
参加：12校512名
(高校9校462名、小中学校3校50名)

【協力】

(株)泉井鐵工所、(株)エスイージー、(株)SKK、兼松エンジニアリング(株)、(株)カマハラ鋳鋼所、(株)技研製作所、(有)クリエイト・テーマ、(株)高知丸高、(株)特殊製鋼所、(株)トミナガ、廣瀬製紙(株)、ミロクグループ、(株)山崎技研 (50音順)

●ものづくり親子見学会

11/16(土)実施、事前予約制
参加：124名(子供61名、保護者63名)

【協力】

(株)技研製作所、(株)高知丸高、(株)トミナガ (50音順)



みんな一生懸命制作していました

こどもものづくり教室 11/16(土)のみ実施

こどもものづくり教室では、クラフト講師が教える教室の他に県立高校生の皆さんにご協力をいただき「高校生が教えるものづくりの知識や技術を、ちいさな子供たちに教えてくれました。」

【教室協力】

- ・高知工業高校建築科「木工教室」
- ・高知海洋高校海洋学科「結索標本づくり」
- ・須崎総合高校造船専攻「バルサ材で帆船を作ろう！」
- ・高知東工業高校情報技術部「イライラ棒を作ろう！」
- ・いの町紙の博物館「土佐和紙漉き体験」
- ・高知リハビリテーション専門職大学「レーザークラフト教室」



高校生のお兄さん、お姉さんが丁寧に教えてくれました



こども餅まき

出展者の認知度向上、交流機会の増加や一般来場者の呼び込みのため、出展者協賛でこどもを対象にした餅まきを実施しました。当日は協賛いただいた出展者の方に、ご登壇いただいたほか、多くのお子様に参加いただき大盛況となりました。たくさんのご参加、ご協賛ありがとうございました。

【協賛】

アックデザインシステム(株)、(株)栄光工業、(株)エスエス、SKKグループ、(株)海昌、(株)垣内、(株)カゴオ、(株)カマハラ鋳鋼所、関西仮設(株)、高知機型工業(株)、高知県瓦屋根工事組合、(有)サーマル工房、三昭紙業(株)、(有)繁春鉄工所、(株)四国ネット、(株)島産業、(株)第一コンサルタンツ、(株)特殊製鋼所、(株)トミナガ、野島水産、パシフィックソフトウェア開発(株)、帆船、(有)フジオカ、フソー化成(株)、ミロクグループ、(株)ヤマト電設、YaYaパール、(有)横川鉄工所、理工エンジニアリング(株)、菱高精機(株) (50音順)

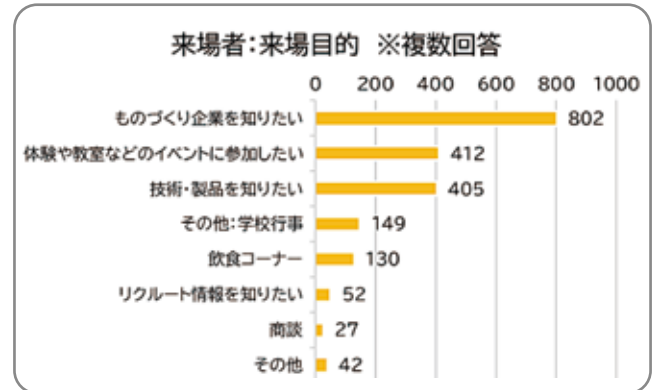
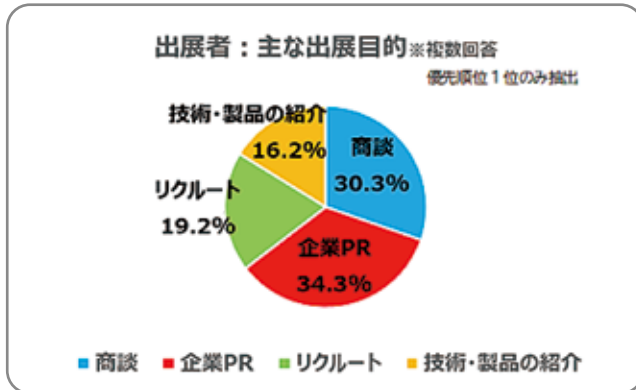


「いっぱいとれたー！」と楽しそうな声で溢れていました

アンケートで見るものメッセ KOCHI2024

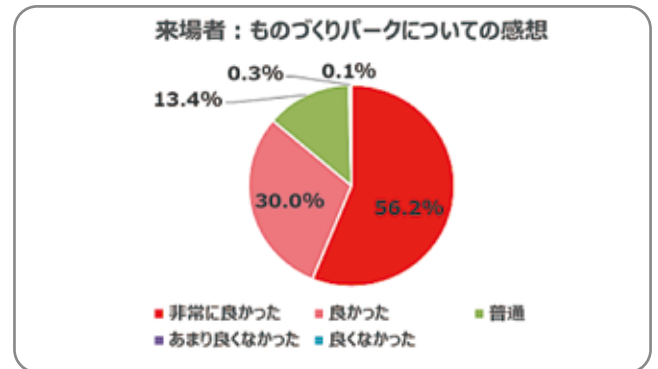
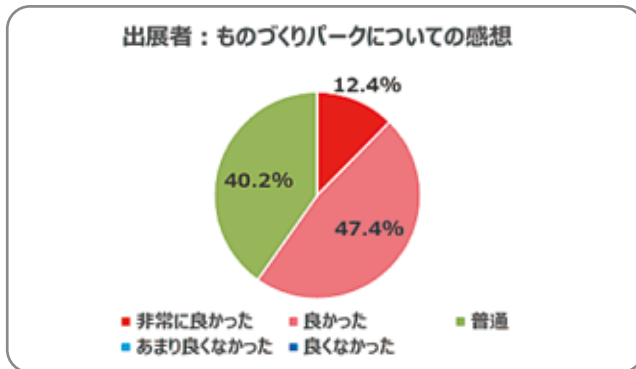
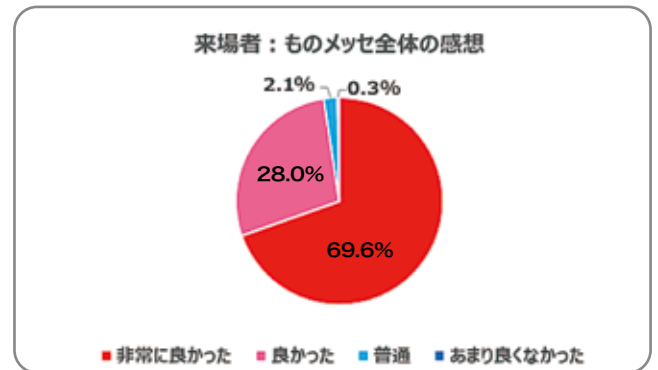
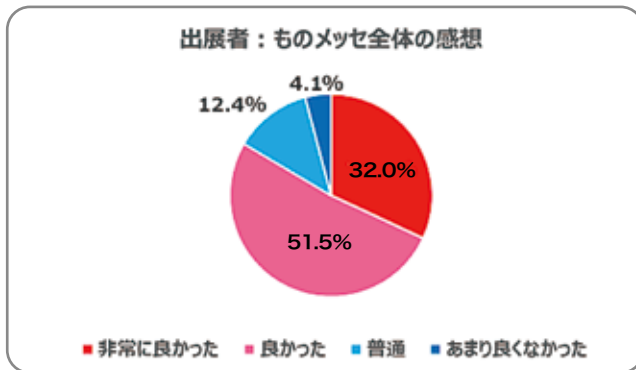
[アンケート回答数: 出展者99件、来場者1,498件]

■出展者、来場者の参加目的



- 出展者の出展目的を複数回答でたずねたところ、「企業PR」を優先順位1位とする出展者が最も多い結果となりました。「企業PR」目的の出展者は「商談」の優先順位を4位とする傾向があり、商談目的の出展者は「リクルート」の優先順位を4位とする傾向があることから、ものメッセの出展に際し、明確な「商談志向企業」と「それ以外(企業PR・リクルート)」の企業に分かれていることがうかがえました。
- 来場者の7割弱が小中高生で、来場目的は「ものづくり企業を知りたい」「体験・教室イベントに参加」「製品・技術を知りたい」がほとんどを占めました。

■出展者、来場者の感想



- 出展者アンケートでは、商談、リクルート目的ともにポジティブな意見が多く、また商談目的でも学生へのPRができたことを歓迎する声もあり、全体的に満足度の高い展示会とする意見が多数ありました。
- 来場者アンケートでは、「新たな発見や気づきがあった」「高知県内のものづくり産業について広く知ることができた」など、ものメッセが新しい知識や視点を得る機会や、地域産業への理解促進として評価されています。
- ものづくりパークについて、来場者の86.2%が「非常に良かった」または「良かった」と回答しています。ものづくりパークで良かったイベントをたずねたところ、「ものづくり工程を学ぼう!見学ツアー」「体験ブース案内」がそれぞれ1位2位となり、次いで土曜日に実施した「ものづくりお仕事体験」となりました。教育的かつ体験型の展示が来場者に受け入れられていると考えられます。

■ものメッセKOCHIに関するお問い合わせ■

(公財) 高知県産業振興センター 事業戦略・地産地消課 TEL:088-845-6600

※令和7年度の開催日程や出展者募集については、決まり次第ものメッセKOCHIオンラインサイトや高知県産業振興センターHP・SNSなどでお知らせいたします。



「技術の外商」における新規顧客の商談機会拡大



2024.9 商談会(大阪市)

大阪営業本部 相澤 正信

大阪営業本部では、各種商談会の開催や関西地区の発注企業への個別訪問・商談など、様々な活動に取り組んでいます。昨年9月には、大阪市内で「ものづくり企業」マッチング商談会(県内企業12社、関西地区の発注企業27社)を開催し、合計95件の商談が活発に行われ、現在進行中の案件も多数創出されました。また、発注企業への個別訪問では、「技術の外商企業カタログ」掲載企業を中心に商談活動を行い、関心を持たれた企業には、県内企業との「商談同行」や、発注企業を高知に招いての「工場視察商談会」なども積極的に推進しています。

関西には、売上数百億円を超える大手企業も多数あり、かかる発注側の企業とお会いして今後の調達方向性などを探索することも重要な活動の1つです。多くの企業が、「脱炭素、安全・安心なインフラシステム」等の観点から、様々な事業活動をされており、エネルギー(創・蓄・省)、資源リサイクル、インフラ整備、造水、半導体、医薬・食品などに関連する事業伸長が期待できます。「技術の外商」活動では、このような事業の伸長分野の探索も行いながら、県内企業へ良質で継続性が見込まれる案件の発掘に努め、高知県の産業振興に向けて最大の努力をしております。

見本市・展示会への出展による、ビジネスマッチングの支援



2024.10.20 なにわ区民まつり



2024.9.12-13 大阪インターナショナルギフトショー

大阪営業本部 坂本 光男

私の主担当エリアである兵庫県、大阪府内において、県内製品・技術の紹介や商談機会を作る取り組みを継続的に実施しています。防災関連では、今年は阪神大震災から30年、能登半島地震から1年と節目の年であり、事前防災・減災対策等の意識も高まっていることから、1月15日に開催した防災関連製品・技術・工法のミニ展示会(10社参加)には、技術・工法系の企業にも多数ご参加いただきました。また、昨年の秋以降は、自治体など公的機関が主催する防災関連イベントにも高知県ブースを6回出展しました。その中には1万人を超える来場者のイベントもあり、会場で自治体、消防、自主防災組織、住民など多くの方々に高知県の優れた防災製品をPRすることができました。

その他、見本市・ミニ展に来場されたお客さまのフォローを県内企業と一緒に実施しています。秋に開催された大阪インターナショナルギフトショーには様々な業種の来場者に多数来ていただくことができました。新たなニーズも出てきており、現在は県内の装飾関係や紙関係・木材関係の企業とうまくマッチングができるように日々対応しています。

今後も県内企業との連携を深めながら新たなビジネスチャンスの獲得に向けてきめ細やかなサポートを行ってまいります。

外商に関するお問い合わせ

東京営業本部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-3-3
内幸町ダイビル8F
TEL: 03-6452-8830
FAX: 03-6452-8831

大阪営業本部

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8
センパセントラルビル1F 高知県大阪事務所内
TEL: 06-4708-3398
FAX: 06-6244-7933

大阪営業本部(名古屋駐在所)

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-1-1
中ビル5階 503号室
TEL: 052-684-4904
FAX: 052-684-4906





経営上のお悩み、相談しませんか？

「よろず支援拠点」は、国が平成26年度から全国に設置している無料の経営相談所です。中小企業の皆さまの売上拡大や経営改善等、経営上のあらゆるお悩みに対応します。

相談事例の紹介

いいモノだから響いた！不織布商品の魅力を地方から全国へ
～小さな一歩から始まる、大きな可能性を生むプレスリリース～

担当コーディネーター

神庭 芳久

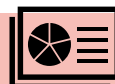
01 相談のきっかけ



WEBやSNSによる情報発信支援を行う中で、相談者から「新商品の魅力をもっと多くの人に届けたい」という声を受けたことをきっかけに、プレスリリース作成などの支援が始まりました。

相談者は、日本有数の和紙の産地である土佐市に本社があり、紙や不織布加工・販売を行っています。自然由来の素材を使い、環境配慮の新商品「SUITTO ロールmini」を地元を超えて全国に広めたいと考えられていました。

02 現状分析と課題把握



これまでの広報活動では、地元の方からの反響は一定数獲得していたものの、県内を中心とした情報発信にとどまっていた。新商品を全国発信するためには「伝統的工芸品“土佐和紙”の技術を活用していること」や「料理やスキンケアなど生活全般で使える」、「多用途に使える環境に優しい」などの商品の魅力を記者に伝えるため、①『プレスリリース』内容の改善と②『メディアアプローチ手法』の見直しが必要だと考えました。

03 解決策と提案の実施



①『プレスリリース』の中でも重要となるタイトル部分は、商品の魅力（強み）が伝わるキャッチコピー的な要素を取り入れるよう提案しました。また、商品のポイントを箇条書きにするなどレイアウトも改善しました。②『メディアアプローチ手法』として、記者クラブへのリリース投稿を提案。地元紙だけでなく全国紙の地方版掲載や系列媒体に拡充することを目標にしました。

これらの取り組みで、地元から全国に広がる報道ネットワークを活かし、商品の魅力を多くの人に届けるための基盤を築きました。

04 支援の成果



支援の結果、国内最大の経済総合紙「日本経済新聞」に製品情報が掲載され、さらに系列のマーケティング専門誌「日経MJ」にも掲載されました。これにより、従来の広報PR手法では届かなかったターゲット層にも情報が行き届き、企業や商品のブランディング強化に貢献しました。

また、日経新聞のデジタル版にも掲載され、商品の露出がさらに広がり、多くの人に魅力を届け、認知度向上につながる大きな一歩を踏み出すことができました。



相談者の声

新商品を発売するにあたり、プレスリリースの組み立て方や、メディアへのアプローチの仕方を教えていただき、とても勉強になりました。おかげさまで目標だった日経MJに掲載していただくことができ、大変感謝しています。

株式会社 三彩

代表 鈴木 佐知代
住所 土佐市北地4517番地2
TEL 088-852-3866



お問い合わせ・ご相談予約 (公財)高知県産業振興センター内 高知県よろず支援拠点

住所 〒781-5101 高知市布師田3992番地2 高知県中小企業会館5階

MAIL yorozu@yorozu-kochi.go.jp

TEL 088-846-0175 対応時間 8:30～17:15(土日祝日を除く平日)

高知県よろず 検索





お〜い! 会員さん



有限会社藤川工務店

会社概要

当社は1935年の創業以来、高知県の嶺北地域を中心に80余年にわたり、住宅の新築、リフォームといった家づくりや公共事業などの建設業を営んできました。2019年に不動産事業営業本部を新設、2022年には一級建築士事務所を開設し、より地域に根差した工務店を目指しています。

会社や商品の特色や強み

当社は、基礎工事から躯体工事までワンストップで対応できるのが強みです。高耐震・高耐久・高品質な「安心の家づくり」のため、木造住宅においても仕様規定の厳守、構造計算による安全チェックを重要視しています。「顔の見える家づくり」「いつもそばに在るような信頼感のある会社」と感じていただけるよう、職人の技術を土台に地元木材の美しさもしっかりと活かしながら、心のかもった家づくりを行っています。

今後の展開

不動産営業本部設置により、家づくりのこと、賃貸物件、売買物件など、住まいの幅広いご相談をお受けできるようになりました。住まいづくりの専門家として、地域の皆様のお力になれるよう取り組んでまいります。どうぞお気軽にご相談ください。



連絡先

代表者：代表取締役 藤川 豊文
住 所：長岡郡本山町本山 365 番地
T E L：0887-76-2016



▲HP

有限会社カリヤテント

会社概要

当社は1981年に創業し、各種テントや看板の製作・販売、式典やイベント会場の設営等を手がけている会社です。近年では、新商品である『防災用品としてだけでなく普段使いもできる多用途商品』の開発にも取り組んでいます。

会社や商品の特色や強み

当社の主力商品であるテント・机・パイプイスを筆頭に、各種イベントや式典等に必要のレンタル商品を豊富に取り揃えております。会場設営関連はもちろん、社内に看板部門を設けているため、通常は看板業者に発注する事が多い会場内外で使う看板製作等も、一手にお引受けできるのが強みです。また、帆布製品製造技能士(1級・2級)や屋外広告士の資格等を取得した社員も在籍しており、確かな腕でお客様からのオーダーメイドに対応することができます。

今後の展開

弊社の経営理念である『私たちは共に学び、助け、支え、注意し合い、成長し、真心のかもったサービスで、テント・看板・イベントなどを通して良質な商品、技術をお客様に提供することにより、地域社会に貢献していきます』をモットーに、テント業界全体を盛り上げていきたいと思っております。



連絡先

代表者：代表取締役社長 刈谷 雅臣
住 所：土佐市波介 1878-1
T E L：088-828-5220



▲Instagram

賛助会員の皆様をご紹介します！



廣瀬製紙株式会社

会社概要

◆高知の紙屋が、世界を変える！

創業以来、湿式不織布のパイオニアとして、合成繊維を使った「機能紙」を開発・生産してきました。電池用セパレーターやろ過フィルターなど、あらゆる製品素材を高知から世界へ発信しています。「ヒロセの機能紙を全ての産業分野に普及させよう！」と更なるチャレンジを続けています。

会社や商品の特徴や強み

◆廣瀬製紙の2つの魅力

1.【グローバルニッチトップ(GNT)】

弊社は、電池のセパレーターや液体フィルターの市場で高い世界シェアを誇っています。弊社にしか創れない付加価値の高い「機能紙」を開発・販売することで、世界中のお客様から信頼を獲得しています。

2.【オンリーワン技術・製品】

当社が開発・製造した「機能紙」は、新型コロナウイルスワクチンの精製に欠かせない製品として採用されました。海外のお客様のもとで、確かな性能が評価され、世界中の人々の健康を支える一助となっています。これからも、オンリーワン技術を磨き続ける挑戦で、明日をより良いものに変えていきます。

今後の展開

市場・お客様の課題に対して、「紙」に機能を付与すること＝「ソリューション」として提供いたします。機能紙メーカーとして、これからも価値ある素材を提供していきますので、困り事があれば、何でもご相談ください。



連絡先

代表者：代表取締役 岡田 祥司
住 所：土佐市高岡町丙 529 番地イ
T E L：088-852-2161



▲HP

高知県生コンクリート工業組合

会社概要

当組合は、生コンクリート製造業の中小企業者の改善発達を図り、公正な経済活動の機会を確保することを目的として、1973年に発足しました。主な事業としては、生コンクリート製造業に関する指導、情報や資料の収集及び提供、調査研究のほかコンクリートや資材関係の共同検査等を行っています。

会社や商品の特徴や強み

香南市野市町に当組合の技術センター東部試験所があり、試験事業者登録制度(JNLA制度)に基づき、製品評価技術基盤機構(NITE)よりJIS Q 17025(試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項)の認定を取得しています。

また、高知県と協定を締結し2006年4月より建設工事材料試験の業務を受託しています。生コン工場の管理に必要な試験の大部分を実施している県内唯一の試験所です。

今後の展開

高知県内の生コンクリート出荷量は、技術センター設立当時と比べるとほぼ半減しています。今後増加することも見込めず苦しい状況ではありますが、公的認知された第三者機関としての信頼を維持するため、JISの要求事項を常に満たして、技術力向上に鋭意努めていきます。



連絡先

代表者：代表理事 山中 伯
住 所：高知市城山町183-5
T E L：088-833-3110



▲HP

高知ぢばさんセンター貸し出し

会社内での研修や各種イベントに
高知ぢばさんセンターを使ってみませんか？

商談室、研修室、多目的ホールは12～132人まで対応できます。各種割引サービスも充実！



大ホール
県内企業応援割引・
単年度複数回割引等

商談室・研修室
多目的ホール
賛助会員割引等



研修室1



研修室2



多目的ホール



商談室2



商談室3



商談室4

● 基本使用料金

消費税込 (単位: 円)

	面積 (㎡)	収容人員 (人)	全日		午前	午後	夜間	超過料金
			9:00～17:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	1時間につき	
大ホール	3,000	5,000	平日	277,860	133,180	177,270	194,830	18,480
			土日祝	363,260	173,440	231,260	255,150	24,150
多目的ホール	256	132	通常	36,630	17,490	23,320	25,630	8,580
			夏季・冬季	47,610	22,730	30,310	33,310	11,150
商談室(No.2～4)	24	12	通常	4,220	1,980	2,770	3,030	1,050
			夏季・冬季	5,480	2,570	3,600	3,930	1,360
研修室1	128	108	通常	22,170	10,560	14,120	15,570	5,140
			夏季・冬季	28,820	13,720	18,350	20,240	6,680
研修室2	80	45	通常	13,990	6,600	8,840	9,760	3,160
			夏季・冬季	18,180	8,580	11,490	12,680	4,100

※大ホール：別途清掃料、ゴミ収集料がかかります。

※商談室1・会議室：貸し出しを停止しています。

※商談室2：平日夜間および土・日・祝のみ貸し出ししています。

※4～5月及び10～11月は通常料金、6～9月は夏季料金、12～3月は冬季料金となります。

(大ホールのみ冷暖房使用料は別途)

● 多目的ホール、商談室、研修室の基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
賛助会員割引	当財団の賛助会員が使用する場合	20%
併用割引	大ホールと併せて使用する場合	10%

※各割引は併用することができません。

● 大ホール基本使用料の割引

割引	適用条件	割引率
搬入出等割引	専ら準備、搬入、撤去などに使用する場合	30%
単年度複数回割引	単年度に複数回使用する場合(2回目以降)	10%
片面割引	片面のみを使用する場合	10%
県内企業応援割引	高知県内に本支店を置く企業等が使用する場合	5%

※各割引は併用することができません。

お問い合わせ・お見積り・ご予約

(株) 四国環境管理センター ぢばさん事業部 (担当: 中屋)

TEL 088-846-0311 FAX 088-803-8510

MAIL diba-yonkan@cup.on.ne.jp

◆ 電子会議システム 無料貸出中!

● 研修室1、
研修室2のみ

● 賛助会員以外も
利用可能



※キャスター付き

詳しくは

「高知ぢばさんセンター」
HPをご覧ください。
<https://diba3.com/>



行事予定表

区分	日時	名称	場所	QRコード
よろず支援拠点開催少人数セミナー(定員7名)	2月17日(月) 10:00～11:30	お客様の心をつかむPOPデザイン	ちばさんセンター1階 商談室2	
	2月17日(月) 13:30～15:00	「売上と利益の管理」の基礎セミナー		
	2月26日(水) 10:00～11:30	簡単スタート!Instagram入門講座 投稿&リール攻略編		
	3月3日(月) 10:00～11:30	決算書の見方と経営分析の基礎セミナー		
	3月3日(月) 13:30～15:00	知識ゼロから始める商品紹介チラシ 作成セミナー		
	3月5日(水) 10:00～11:30	AIで始めるInstagram:初心者のための 投稿入門		
	3月6日(木) 10:00～11:30	歓送迎会対策 客単価upセミナー		
	3月10日(月) 13:30～15:00	はじめての「資金繰り表」作成セミナー		
	3月12日(水) 10:00～11:30	仕事に活かす初めての生成AI講座 AIライティング ～使いこなす3つのコツ～		
	3月13日(木) 10:00～11:00	事業者、起業家は必見! 知らないと損する!? はじめての補助金		
	3月17日(月) 10:00～11:30	価格交渉・原価管理に使う! 「原価の求め方」の基礎セミナー		
	3月17日(月) 13:30～15:00	話題のデザイン作成ツール 「はじめてのCanvaの使い方」セミナー		
	3月19日(水) 14:30～16:00	リピーター獲得セミナー		
	3月24日(月) 13:30～15:00	どこだ! 損益の分岐点! 利益確保のための損益分岐点分析の 基礎セミナー		
	3月26日(水) 14:30～16:00	新年度客を捕まえろ! 新規集客セミナー		

参加費:無料

セミナーなどは事前に申込みが必要です。受付方法やその他の詳細については、
高知県よろず支援拠点(088-846-0175)までお問い合わせください。

こうち奨学金返還支援事業

登録無料!

県と一緒に県内で就職する学生等の奨学金の返還を支援しませんか？
令和8年度に就職される方を支援する登録企業を募集しています！

本事業によるねらい

若者の県内企業等への就職及び定着を促進し、
将来における本県の産業を担う人材の活躍を支援します。



支援の流れ

事前登録（内定前）→就職活動→就職→認定申請→奨学金返還→支援金交付

登録企業要件



令和8年度に支援対象者を正規雇用で採用することを希望する

- ・県内に主たる事業所を有する中小企業等
 - ・県外に主たる事業所を有し、県内勤務限定で採用を行う中小企業等
- ※中小企業と同規模の他の法人も対象です。（例：医療法人、協同組合など）

支援対象者

次の(1)～(4)をすべて満たす方

- (1)大学等(※)を卒業予定の学生又は既卒者で、支援対象者事前登録申請時点で高知県外に居住している35歳以下の方
※大学(4年制、6年制)、大学院、短大、高等専門学校、専修学校(専門課程)
- (2)卒業後に返還が必要となる奨学金の貸与を在学中に受けている方
- (3)あらかじめ県に登録した企業等に、正規雇用で就職しようとする方
- (4)就職後6年間、当該企業で就業し県内に居住することを希望している方

企業負担額 支援金額の2分の1

学校種別	年間支援限度額	6年間の支援総額の上限	支援金額
大学院・6年制大学	30万円	180万円	支援対象者が前年度（4月～翌年3月）に支払った奨学金返還実績額の3分の2又は年間支援限度額のいずれか低い方の額
4年制大学	20万円	120万円	
短大・高等専門学校 専修学校（専門課程） ※2年の場合	10万円	60万円	

募集期間 令和7年9月30日(火)まで

※予算の上限に達した場合、募集を締め切ることがあります。

お問い合わせ 高知県 商工政策課 担い手対策室

住所 〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号

MAIL 151401@ken.pref.kochi.lg.jp

TEL 088-823-9692

詳細はこちらから
ご覧ください →

